

『江田島焼』陶芸体験研修 実施要領

国立江田島青少年交流の家

1 内容

- ・江田島産カキ殻を使った釉薬^{ゆうやく}によって仕上げる「江田島焼」の食器や置物を作る。
- ・外部講師から江田島焼についての基本的な知識や実技について学ぶ。

2 ねらい

- ・基礎的な陶芸の技術を習得するとともに、個々の持っている表現力や発想力を高める。
- ・作品を最後まで作りあげる喜びを味わう。

3 対象者

小学生以上

4 人数

20～50人

(少人数・50人以上の場合は応相談)



5 実施時期, 時間, 場所

(1) 実施時期 通年

(2) 時 間 9時00分～11時30分

13時30分～16時00分

(3) 場 所 クラフト室 (海洋研修館1階)



6 準備物

(1) 個人：材料・焼成費（消費税込）

小・中学生 1,100円, 高校生以上 2,000円

親子一組（幼児1名+保護者1名）2,000円 ※子ども2人目からは応相談

※配送での受け取りを希望する場合、別途送料がかかる。（原則着払い）

古い雑巾（またはタオル）

(2) 交流の家：新聞紙 皿 手回しろくろ 工作小道具

(3) 沖山工房：粘土 板

7 指導者

外部講師（沖山工房 沖山努）



8 展開

(1) 陶芸体験の予約

団体は、研修3ヶ月前までに沖山工房へ研修の受講が可能かどうかを確認する。

(2) クラフト室使用の連絡

団体は、受講可能の確認が取れ次第、クラフト室を使用する日時を交流の家へ連絡する。

(3) 予約票の送付

団体は、「予約票」に必要事項を記入し、研修10日前までに沖山工房へFAX・郵送・電子メールのいずれかで送付する。

【予約先及び予約票の送付先】

沖山工房（沖山 努）

住所：江田島市江田島町宮ノ原 3-14-1

Tel：0823-42-4309 FAX：0823-42-1872

E-Mail：tutomu-okiyama@nifty.com

(4) 研修当日

- ・クラフト室（海洋研修館1階）に集合し、研修を受講する。
- ・受講後は、借用物品を返却するとともに、クラフト室の机、床、流し等を清掃する。
- ・沖山工房に材料・焼成費を現金で支払う。または、後日、銀行に振り込む。（振込料は団体が負担する。）

(5) 作品の受け取り（約1か月後）

- ・作品を乾燥、焼成後、沖山工房から団体代表者へ連絡する。
- ・団体代表者は、沖山工房へ作品を受け取りに行く。または配送（着払い）で作品を受け取る。

9 連絡先

国立江田島青少年交流の家 電話：0823-42-0660（代表）

0823-42-0661（プログラム担当係）